

超短時間雇用の ニーズについて

医療法人稲生会みらいつくり大学校
リサーチフェロー 小田切宏太さん

ICT タブレットとOrihime を
活用して
働きたい人

平木麻結さん

神戸市で行う 超短時間雇用

神戸市社会福祉法人
『すいせい』
塚田吉登さん

様々な立場で 超短時間雇用を 考えるフォーラム

従業員を
雇い入れる
立場から

ラーメン札幌一粒庵
大島 陽さん

札幌市で就労支援に
取り組む立場から

就労移行支援事業所エールアライブ
近藤健志さん

家族の立場から

札幌手をつなぐ育成会
事務局主査
深宮しのぶさん

様々な立場で 超短時間雇用を考えるフォーラム

2020年2月1日(土) 13:00~16:00

札幌市生涯
学習センター **ちえりあ**

超短時間雇用の事例

東京大学先端研・近藤武夫先生のご紹介による
超短時間雇用の事例をご紹介します。

川崎市での超短時間雇用の取り組み

川崎市での超短時間雇用の取り組みについて書籍が
発行されました。PDF がダウンロードできます。



超短時間雇用の企業アライアンス

現在 130 社で構成している超短時間雇用の
企業アライアンスの特設サイトです



日程 : 2020年2月1日

時間 : 13:00~16:00

会場 : 札幌市生涯 **ちえりあ** 講堂
学習センター

参加費
無料



〒063-0051
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10

地下鉄東西線: 宮の沢下車
地下直結通路: 徒歩約5分
(大通~宮の沢: 約15分)



当フォーラムとしては駐車場を用意
しておりません。お車を使用される
方は近隣の駐車場をご使用ください。

主催: 超短時間雇用を考える有志の会

共催: 社会福祉法人すいせい、札幌市手をつなぐ育成会、医療法人稲生会、株式会社エールアライブ、ラーメン札幌一粒庵

問い合わせ
窓口



work.life.idea@gmail.com

超短時間雇用とは？

インクルージョン(包括)やダイバーシティ(多様性)が社会において重要な概念であることは様々な場面で話題に上るようになりました。それに関わらず、障害を持った若者の多くは、学校教育の終了が近づき仕事を探し始めると、選択肢が一気に狭まることに気づきます。

日本では、多くの企業が大学を卒業したばかりの若者を新卒採用し、採用された人たちも、終身とまではいかなくとも長年一つの企業に勤務することが一般的です。しかし、このような働き方は、週40時間きっちり働くという硬直的な就業形式にそぐわない障害者の人たちの多くを雇用市場から締め出すことにつながってきました。

先端科学技術研究センター(先端研)の近藤武夫准教授は、このような状況を打開すべく、「超短時間労働」という、最短で1日15分の労働でも報酬を得られるような就業モデルを提案しています。

短時間労働が認められないため、長い時間働くことが難しい障害者は、国の援助付き雇用である福祉作業所や地域活動支援センターなど、通常の企業での雇用とは異なる場所に所属することしか選択肢がありませんでした。

このような状況を打破するため、近藤先生は、中邑先生と共に、2016年に障害者の超短時間雇用プロジェクトを始めました。Inclusive (インクルーシブ) and Diverse (多様な) Employment (雇用) with Accommodation (配慮) の略でIDEAモデル研究と呼ばれ、これまで、企業と連携して本社で非常に短い時間から障害者を雇用できる社内制度を構築したり、川崎市、神戸市と連携して、自治体とその自治体にある多くの企業で、超短時間からの雇用ができる地域システムを構築に取り組んでいます。

(東京大学ホームページ https://www.u-tokyo.ac.jp/focus/ja/features/z0508_00009.html より)



お申し込み方法

アドレス **work.life.idea@gmail.com** までメールにてお申し込み下さい。
その際、件名を「様々な立場で超短時間雇用を考えるフォーラム・参加申込」とし、
「お名前」・「ご連絡先(TEL・email)」・「参加希望の理由」を必ず記入して下さい。
なお、申し込みについて基本的にはメールでの問い合わせ対応をお願いします。
※電話でのやりとりが必要な場合は下記お問い合わせください。



多機能型事業所ソウアライブ フォーラム窓口担当(高田、窪田)
TEL : 011-214-9076

参加費は
無料です

① 動画通信アプリ「ZOOM」を使う環境のある方へ。

障害や疾病を理由に来場できない事情のある方に限り動画通信アプリ「ZOOM」による参加をご案内しています。希望される方はメールにて「ZOOM視聴希望」とその理由をお知らせください。



② 会場を広く確保しています。

車椅子など講演参加に配慮が必要な方を会場前方を優先にご案内します。どのくらいのスペース確保が必要か検討させていただきたいので車椅子による参加などスペース確保に配慮がいる方は打ち合わせさせていただけると助かります。メールにて事情をお知らせください。

主催：超短時間雇用を考える有志の会

共催：社会福祉法人すいせい、札幌市手をつなぐ育成会、医療法人稲生会、株式会社エールアライズ、ラーメン札幌一粒庵

問い合わせ
窓口

work.life.idea@gmail.com

